

〔答〕平成30年度中に購入し、県大会から使用可能とする。

〔問〕市の操法大会出場支団に消防操法用ホースの支給はされるのか。

〔答〕平成30年度は小型ポンプ操法用として支団にホース3本を支給する。

教育費

主な市民意見

- 高校生の通学費支援
 - 小中学校の学期の見直し
 - 教員の多忙化解消
 - 郷土教育
 - コミュニティ・スクール
 - ICT活用
- 〔問〕高校生の通学費等に対する助成の内容は。
- 〔答〕市内に在住し、飛騨地区の高校に通学する生徒に対し、定期代の3分の1、上限8万円を助成する。
- 〔問〕学習指導要領に盛り込まれた道徳教育の進め方は。
- 〔答〕道徳教科書を使用し、教員には年間を通して

研修会を行う。

〔問〕心の教育推進のあり方は。

〔答〕保健相談員・特別支援員の配置基準を見直し加配する。

〔問〕学校教育のICT化の取り組みは。

〔答〕電子黒板を各校1台、小中異学年の支援学級にタブレット249台を整備する。

〔問〕文化芸術祭の方向性は。

〔答〕次回はテーマを設けず市民提案プロジェクトをメインに開催する。プレイベントは行わない。

〔問〕高地トレーニングエリアの整備状況は。

〔答〕協議会による予算も活用し、国の強化合宿の誘致に取り組む。

一般会計全般

〔問〕入湯税の減少傾向の理由は。

〔答〕日帰り入湯施設6施設において利用者が減少したためである。

〔問〕各種補助金の見直し状況は。

〔答〕目的・効果・補助率等の見直しを随時行っている。

〔問〕都市計画区域の拡大時の課税留保期限が平成31年と迫る中での税徴収に向けた住民合意は。

〔答〕課税方法の前に都市計画事業のあり方を議論する。

〔問〕若者定住促進や交通インフラ、健診など広域連携の考えは。

〔答〕地方創生における3市1村の共通課題は多く、一体感を持ち進める。

〔問〕寡婦控除の適用基準の見直し状況は。

〔答〕平成30年度予算への反映はないが、27事業に影響があり、みなし適用について対応したい。

〔問〕平成30年度特別会計予算

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

まで国保会計に計上していた保健事業と特定健診3千600万円分を一般会計へ移行し、自然増分の上昇に留めた。

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕国民健康保険事業

〔問〕給食費徴収方法をどう見直すのか。

〔答〕納付義務者を保護者とし、直接徴収する。

〔問〕アレルギー対応の状況は。

〔答〕5センターで245人分、除去食・代替食410食を提供している。

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕介護保険事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業

〔問〕観光施設事業